

会報

No. **112**

平成30 (2018) . 3 . 1

「豊岡市図書館未来プラン」

豊岡市立図書館 館長 福井正幸

豊岡市は平成 26 年 3 月に「豊岡市第 3 次行政改革大綱」を策定し、図書館に関して『図書館の持つ機能を損なうことが無いよう、最善の手法を調査・研究し、部分委託の可能性、或いは直営の継続を含めて検討を行う』こととなりました。それを踏まえ、外部アドバイザーに意見を求める中で、『民間委託か直営か』の視点は一旦保留し、原点にかえて、市にとって図書館が果たすべき役割と機能を再考し、将来の図書館像を描くことが重要となりました。

市民参画のもと 10 年後の図書館像を検討する「豊岡市図書館未来プラン検討会議」を平成 27 年 11 月 19 日に設置し、7 回に及ぶ議論を行っていただきました。同時に「市民アンケート」、「利用者アンケート」、「市民協働ワークショップ」、「図書館未来シンポジウム」を開催するなどし、平成 29 年 2 月に「豊岡市図書館未来プラン」がまとまりました。



〈図書館未来シンポジウム〉

未来プランの目指す姿は、『図書館を学びとつながりの場として活用し、豊岡の暮らしを楽しむ人が増えている』と定め、「本を読む楽しみ」や「本を通じて未知なる世界に触れる喜び」など本来図書館がもっている享受機能を大切にしながら、図書館は身近で利用価値のある場所、誰もが長く居たいと思う居心地の良い場所になるように、4 つの機能強化の視点を整理しました。

一つ目は「学びの支援」です。本年度、全 6 回の児童ボランティア養成講座を開催したところ、11 名の参加があり、来年度には、従来からのボランティアと一緒に館内事業やブックスタート、学校・幼稚

園・保育園等でのおはなし会等で子どもの読書活動の推進に協力いただくこととしています。

二つ目は「居場所と出番づくり」です。誰もの居場所であり、外とゆるやかにつながる場所として談話スペースを整備し、完成後は館内でありながら壁をつくらぬ飲食可能なスペースとして開放し、社会へ出づらう方たちの居場所にしたいと考えています。

また、障がい者による図書館利用者への製品の販売や飲み物サービス、さらには利用スペースの清掃など、就労のきっかけにつながる運用を行います。



〈豊岡市立図書館の玄関〉

三つ目は「協働と自己実現の支援」です。自主的に活動し、他の市民・団体等と交流することで、自己実現の場としての役割をもたせます。図書館を応援していただく「図書館サポーター組織」の設立をめざし、キーマンになっていただく方を選び、現在まで 4 回の打ち合わせや先進地視察を行ったところです。

四つ目は「情報拠点の提供」です。地域の拠点である地域コミュニティセンター（旧公民館）と今後も団体貸出等の連携を図っていきます。

本年度は「豊岡市図書館未来プラン」の実施初年度であり、ハード面を中心に進め、プランのオペレーションの組み立てはスタートしたばかりです。これからも多くの方に関わっていただきながら、プランの実現に向け手段を組み立てていきます。

平成 28 豊岡市立図書館の利用状況（5 分館含む）

入館者数	貸出利用件数	貸出点数
222,394 人	112,622 件	474,621 点

時代の移り変わりを感しながら

加古川ウェルネスパーク図書館 くぼた 久保田 きとこ 聡子

私が図書館で働き始めたのは約9年前のこと。司書資格を修得してから20年以上がたっていました。必死で勉強したにも関わらず、すっかり忘れており、先輩方の指導を受けながら、ひたすら実践あるのみでここまでやっていくことができました。

忘れていたとはいえ、パソコンの普及などによる業務的な作業をはじめ、電子書籍の登場など資料そのものの変化、あるいは図書館の社会における立場など資格修得時との違いを肌で感じてきました。

しかしそのような変化の中にあっても、私は図書館という空間や本を通じて、利用される方々の生活を潤し、向上させ、より充実したものへと導くお手伝いができるよう、これからも努力していこうと思っています。

また、今では私が教えていく立場ともなりましたので、教えていただいたことに合わせ経験して得た物を次へつなげていけたらと思います。



利用者の声が原動力

養父市公民館図書室 のぐち 野口 つづる 津鶴

実務経験ゼロの私が、唯一の司書として採用されてから4年が経ちました。右も左もわからない、ただし司書としての知識は求められるという状況に戸惑うこともありました。

『利用しやすく、楽しんでいただける図書室にしたい』その一心でがむしゃらに取り組んできました。思いついた事はとにかく実践！企画がうまくいかず、挫折することや、苦言を頂戴することもありました。試行錯誤をくり返しつつもここまでやってこられたのは、「この本、すごく面白かった！」「ここに来るとホッとする」「図書室が素敵になった」という利用者の方からのお言葉が何よりの原動力となっているからです。

また、「この作者さん、面白いよ」「今度こんな本が出るんだって」と親しく声をかけてくださる方も増えてきました。採用当時は苦手だった気配り、目配りも少しずつできるようになりました。

まだまだ力不足、勉強不足で反省することの方が多い毎日ですが、利用者の皆さんと本との出会いを大切にしながらより親しんでもらえる図書室にしていきたいと思っています。

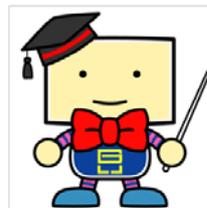
振り返って

兵庫県議会図書室 くにぎた 櫛田 よしひろ 吉弘

平成25年度より再任用職員として、全く図書業務に何の知識・経験、司書の資格もない私が、図書室にお世話になり、最初は来室される方々ほとんどが初対面で緊張の日々で他の職員の方に迷惑をかけながら少しずつ図書業務を覚えさせていただきました。それから早いもの5年の歳月が過ぎようとし、この3月末で任期満了となります。

振り返ってみると当図書室は、議員の調査研究に資するため、地方議会に設置が義務付けられた図書室であり、官報、政府刊行物、県の刊行物等保管するほか、財政・地方自治等に関する文献を所蔵しています。主に議員・議会事務局職員利用を想定していますが、議員の調査研究に支障のない範囲で執行機関の職員、一般の利用にも供しています。ただし、一般の利用者は閲覧のみです。

これまでは、財政状況が厳しい折から、予算の削減、組織の簡素化が進み図書室機能の低下が懸念される状況にあります。今思うことは、議会図書室が、議員ひいては県民のシンクタンクとしての機能を果たしているという役割をふまえ、充実強化を図っていただきたいと思っている今日このごろです。



議会広報PRキャラクター
兵議博士（ひょうぎはかせ）

「ささゆり号」運行中

宍粟市立図書館 こにし 小西 あさこ 亜紗子

私が働く宍粟市は県下第2位の面積を誇ります。そのせいもあって、子どもだけの来館は難しく、図書館に来たことがない子ども少なくありません。そこで、活躍するのが移動図書館車「ささゆり号」です。市内の多くの小学校を巡り、時にはブックトークやストーリーリングの機会をいただき、本を貸し出しています。まずは図書館の本に触れてもらい、少しでも図書館に親しみを感じてもらえればと思っています。どうやら、私は「『ささゆり号』に乗っている人」と思われているようで、授業で図書館見学に来た子どもたちに、「なんで、ここにおるん？」と不思議そうにされることもあります。逆に、学校訪問が集中して外に出ることが多いと、来館者からは「最近、見かけないから、何かあったかと思った」と心配されることも…。

もちろん、小学校だけでなく、地域の施設や高齢者施設へも訪問しています。これからも「蔵書と司書さえいれば、そこは図書館」をモットーに、市内を巡り、多くの方々に図書館の本を届けに行きます。

全国図書館大会助成事業報告

テーマ：絵本講座「子どもと絵本をたのしむ」
 開催日：平成29(2017)年11月4日(火)
 会場：アステリアかさい3階集会室
 講師：土居安子氏
 (大阪国際児童文学振興財団
 総括専門員)

子どもと絵本を読むとき、どんな本を選べばいいのか、読み方はどうすればいいのか、そんな誰もが持つ悩みを解決できればと思い、今回の講演会を企画しました。

本の表紙の絵から内容を想像するワークショップを交え、絵本の選び方と読み方について、2～3人の子どもに読む場合と集団の子どもに読む場合の注意点を教えていただきました。

続いて、「ロングセラー絵本」と「最近の絵本」の紹介があり、最後に質疑応答で講演会を終りました。

子どもに本を読む時、何気なく本を選んでいますが、特に集団の子どもの場合は、「グループで話し合っ、読むべき本かどうかじっくり検討する必要があります。なぜ自分はこの本を読むのか考える。読み手の作品の解釈が、本の読み方を決める。読み方によって、子どもの本の楽しみ方が異なる。選書は、とても大事なことだ。」と教えていただきました。「本を読むことに責任を持たなければ。」と考えさせられました。



土居さんは軽快な口調で、講演会はユーモアを交えたたいへんわかりやすい内容でした。

これからも、皆さんに図書館をどんどん利用していただき、子ども達にいろんな本を読んでもらって、本好きな子ども達が増えてほしいと思います。

(加西市立図書館 伊藤陽子)

他館紹介

～ ビジネス街の知の拠点

神戸市立三宮図書館 ～

神戸市立三宮図書館は神戸市の三宮に位置し、JRなど各線より5分程度の、神戸市勤労会館の1階にあります。1月16日に訪問し見学させていただきました。

図書館利用者は、ビジネス街の中心地という事もあり、ビジネスマン・ウーマンが多く利用されています。そのため図書館のサービスもビジネスを支えるためにデータベースが充実しており、各種新聞検索、企業情報検索が可能です。ビジネスに関わる情報冊子、広報誌も多く置いています。設備も無線LANサービス、持込PCで調べ物ができる席を6席確保しており、窓側に面して15席程スタンド照明付の席もあり多くのビジネスマン・ウーマンの方々が利用されており満席状態でした。



三宮図書館は非常に便利な所にありますので、予約資料の貸出が神戸市で一番多い館だそうです。そのためか、三宮図書館の特徴として滞在時間が長い利用者と短い利用者の大きく2つの層に分かれるそうです。予約資料の貸出が多いため、狭い事務所内では予約資料の整理に忙しく作業をされていましたが、流石に効率の良い作業の進め方には、他館も参考になる所が多いと思われます。



地域住民へのサービスも充実していました。定例行事として毎週土曜日のお話し会、1回/月の幼稚園、児童館へ大型絵本を持って行ってお話会を実施されていたり、イベント行事も「親子新聞教室」など地域密着型のイベントを多く実施されています。

今回の訪問を通して、ビジネス街を支えながら、しっかり地域住民のサービスの両立が出来ている、活気のある図書館を見学する事ができました。ありがとうございました。

(三田市立図書館 平岡一仁)

- ・**兵庫県立図書館**
耐震改修工事延期に伴い仮設図書館での運営継続／
中期運営方針の策定
- ・**神戸市立図書館**
予約図書受取コーナー増設(2か所)(1/26、8/5)
／自動者図書館車両更新(3/29)
- ・**西宮市立図書館**
図書館システム更新、ホームページリニューアル(2
月)／所蔵する貴重書の一部を市の「にしのみやデ
ジタルアーカイブ」で公開(7月)／「西宮市立図書
館事業計画(平成27年4月)」の外部評価を開始(9月)
- ・**伊丹市立図書館**
コンピュータ機種更新、ホームページリニューアル
(2/1)／開館5周年記念事業(5/6～7/23)
- ・**宝塚市立図書館**
山本南分室の木曜の開室時間拡大(4/6)
- ・**川西市立中央図書館**
川西市・豊能町による公立図書館相互利用に関する協
定書締結(平成30年1月4日施行)(10/13)
- ・**あかし市民図書館**
明石駅前に移転開館(1/27)／図書館システム更新、
BDSゲート、IC貸出・返却システム、自動貸出・返却
機、読書記録機運用開始、外部データベース、公衆
Wi-Fi提供開始、貸出冊数・開館時間・休館日変更、
図書館ニュース・ホームページ刷新(1/27)／ブック
スタート事業開始(2/7)／録音資料の郵送貸出開始
(9/1)
- ・**明石市立西部図書館**
図書館システム更新、BDSゲート、読書消毒器設置、
読書記録機運用開始、外部データベース、公衆Wi-Fi
提供開始、貸出冊数増冊(1/27)／託児サービス開
始(2月)／
- ・**加古川市立中央図書館**
サピエ加入により視覚障害者サービス開始(10/1)
- ・**播磨町立図書館**
図書館システム更新(3/1)／町制施行55周年記念事
業(7/16)
- ・**西脇市立図書館**
貸出冊数増冊(5/29)／学校園への貸出図書の配達
回収を業務委託(6/1)／雑誌有料広告掲載事業の募
集開始(7/4)
- ・**三木市立中央図書館**
展示に合わせ三木染形紙デザインの読書手帳配布
(1/6～29)／録音図書サービス開始(1/20)／図書
館まつり(開館周年事業)開催(7/1～2)
- ・**加西市立図書館**
図書館まつり(10/22)
- ・**姫路市立図書館**
ICタグシステムによる貸出・返却開始、ICゲート設
置、自動貸出機設置(城内図書館及び一部の分館)
(9/1)／ICタグシステムによる貸出・返却にマイナン
バーカード対応(自動貸出機への対応も含む)(10/31)
／「まちの保健室」開設(城内図書館)(10/24・11/30)
－東光 大規模改修に伴い長期休館(8/1～平成30年4/30予定)
－広畑 リニューアルオープン(9/1)
- ・**赤穂市立図書館**
図書館情報システム更新、同更新に伴うサービス利用開
始(10/1)／マイナンバーカードによる図書館利用開始、
読書通帳機導入利用開始(10/15)
- ・**上郡町立図書館**
子ども読書推進計画策定(1/18)／図書館システム運用
開始、ホームページ更新(4/1)／インターネット予約、
読書手帳配布・読書記録シール印字サービス開始(5/1)
／県内横断検索開始(5/16)
- ・**佐用町立図書館**
乳幼児向けおすすめリスト「はじめてのえほん」発行
(2月)
- ・**豊岡市立図書館**
「豊岡市図書館未来プラン」策定(2/22)／「図書館児
童ボランティア講座(初級)」開催(全6回)(6/17～
12/9)、空調工事(本館のみ)(9/25～12/25)
- ・**朝来市和田山図書館**
「英語のおはなし会」実施(4/15・10/21)
- ・**丹波市立図書館**
図書館システム更新(3/11)／広域貸出サービス開始
(篠山市・西脇市・朝来市・多可町・福知山市民への貸
出及び丹波市民の篠山市・多可町での借受が可能に)
(10/1)
- ・**洲本市立洲本図書館**
Wi-Fi運用開始(3/28)
- ・**洲本市立五色図書館**
Wi-Fi運用開始(3/28)／休館日変更(月曜から水曜に)
(10/1)
- ・**姫路市立図書館、福崎町立図書館、赤穂市立図書館、
神河町中央公民館図書室**
マイナンバーカードによる図書館相互利用開始
- ・**たつの市立図書館、宍粟市立図書館、上郡町立図書館、
佐用町立図書館**
播磨科学公園都市圏域定住自立圏内の図書館連絡便開始
(10月)
内容については、「図書館年鑑2018年」編集に
係る各加盟館からの情報提供を一部抜粋しました。

兵庫県図書館協会会報 No.112
平成30(2018)年3月1日 発行
編集・発行：兵庫県図書館協会
〒673-0891 明石市大明石町2-1-29
兵庫県立図書館内
Tel 078-918-3366 Fax 078-918-2500
E-mail:hyoto_hyotokyo@library.pref.hyogo.lg.jp